

原料価格・単位料金調整額のお知らせ

《 2025年4月検針分に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2025年4月検針分に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、**2025年3月検針分に対し、7.83円/m³の増額となります。**

(基準単位料金に対し、8.51円/m³の増額となります。)

なお、今回発表された2025年4月検針分のガス料金には、「電気・ガス料金負担軽減支援事業」による値引きが含まれております。

● 2024年11月から2025年1月までの原料価格

1トンあたりLNG平均価格 97,030円 (参考-基準となるLNG平均価格 81,080円)

1トンあたりプロパン平均価格 95,050円 (参考-基準となるプロパン平均価格 92,210円)

※ 2024年11月から2025年1月までの貿易統計実績によります。

● 2025年4月検針分適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

97,030円 (トンあたりLNG平均価格) × 0.9166

+ 95,050円 (トンあたりプロパン平均価格) × 0.0903

= 97,520円 (10円未満四捨五入)

◆ 平均原料価格

1トンあたり 97,520円 【基準平均原料価格: 82,640円】

● 原料価格変動額

97,520円 - 82,640円 = 14,800円 (100円未満切り捨て)

● 2025年4月検針分の基準単位料金に対する調整額

$0.083 \times (14,800 \text{円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \frac{13.51 \text{円/m}^3}{\text{(小数第3位以下切り捨て)}}$

(原料費調整による調整額) 13.51円/m³ - (政府の支援単価) 5.00円/m³ = **8.51円/m³**

※1m³あたり5.0円の政府支援を踏まえて値引きされています。

詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援特設サイト」をご覧ください。

<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>

● 2025年3月検針分の調整額に対する差額

(4月検針分調整額) 8.51円/m³ - (3月検針分調整額) 0.68円/m³
= **7.83円/m³**